

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45-(17)	入浴支援は事業所開設から週3回行っている。また、入浴拒否が強い入居者様に至っては、無理強いせず午前・午後と分けて声掛けを行っているが、入浴を楽しめるような支援ができていない。	拒否が強い入居者様でも、何度でも楽しいお風呂と感じていただけるように季節感あふれる入浴にしたい。	ゆず・しょうぶ湯。やくそう風呂。みかん風呂。等月々お風呂に入れる入浴剤を用意。また、音楽が好きな入居者様には音楽を聞きながら入浴を楽しめるように取り組んでいく。	6ヶ月
2	26(10)	3ヶ月に一度、担当者会議を実施しており、その度に、御意見などを聞き、職員へ報告している。また、担当者会議の席では、管理者・ケアマネジャー・看護師・ユニットリーダーが出席をし、御家族様には日頃の様子などを、口頭で説明しているが、口頭以外でも日々の様子を動画等を見ながら話し合い等をする御家族様も分かり、納得していただけるような担当者会議になると思う。	御家族様に入居者様の日頃の日常生活が分かりやすい担当者会議を実施したい。	食事風景・レクリエーション・歌声・サロン・施設の行事毎 学生と共同で行っている風景・散歩(白川沿い、駅前)・食器洗い・洗濯物たたみ・書道教室・おやつ作り・外出支援等の様子を見ていただきながら、今後担当者会議を開催して取り組んでいく。	12ヶ月
3	33(12)	看取りについては、施設が開設し、5年目で初めて看取りを行うことができたが、医療との連携や職員の知識不足など、まだまだ改善する点が目についた。	様々な場面を想定しながら職員の知識不足の改善。また、実績もふまえてベテラン介護職から新人の介護職までいつでも看取りが行えるようにしていきたい。	定期的な看取りについての勉強会の実施。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。